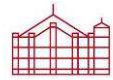


<報道関係 各位>

2016年6月27日

株式会社 横浜赤レンガ



横浜赤レンガ倉庫
YOKOHAMA RED BRICK WAREHOUSE

商業施設としては初の取組み！ 横浜赤レンガ倉庫オリジナルラベル

『はまっ子どうし The Water 赤レンガボトル』販売決定！

創建 105 周年を迎えた横浜赤レンガ倉庫では、これを記念しまして、横浜市水道局が販売している横浜市のオフィシャルウォーター「はまっ子どうし The Water」の 500ml ボトルにオリジナルラベルを包装した「はまっ子どうし The Water 赤レンガボトル」を 2016 年 7 月 20 日（水）から、横浜赤レンガ倉庫内の一部店舗にて期間、数量限定で販売します。「はまっ子どうし The Water」のオリジナルラベル商品の発売は一般流通としては 3 例目、商業施設としては初めてとなります。

「はまっ子どうし The Water」は横浜市の水源の一つである道志川（山梨県）の源流水から採取した清流水を使用したミネラルウォーターです。水源保全の大切さをお客さまに知ってもらうことで、横浜の水源地や水道事業への関心を高めていただくとともに、水源保全と良質な水との関係について理解していただくことを目的に開発された商品で、2003 年の発売開始以来、累計で 1500 万本を越える販売本数を誇ります。

品質も日本人の嗜好に合う硬度 30mg/L の軟水で、カルシウムやマグネシウムが少なく、やわらかい水質が特長で、お茶やコーヒー、料理になど様々な用途に適しています。また、同商品の売上の一部は環境貢献や国際支援のために寄附され、環境にやさしい社会づくりに貢献しています。

横浜赤レンガ倉庫は、横浜港に面した開放的なロケーションや四季折々の魅力的なイベントの開催により、多くの方々にとって 素敵な思い出作りの場所となっています。「はまっ子どうし The Water 赤レンガボトル」の発売を通して、横浜赤レンガ倉庫での思い出を、目に見える形でお客様にお持ち帰りいただきたいという思いから、ラベルデザインには、横浜赤レンガ倉庫の建物を中央に配置し、その周りに空を舞うカモメや横浜港に寄港する大型客船、このエリアを周遊する観光船など、横浜赤レンガ倉庫から見ることができる、港横浜らしい景色をイラストで表現。横浜赤レンガ倉庫を運営、管理する株式会社横浜赤レンガの社員名刺のデザインを手がけた、横浜市在住のイラストレーター西山桂太郎さんにイメージを形にいただきました。

横浜赤レンガ倉庫では、「いつ来ても変わらない、けれども、いつ来ても新しい」をコンセプトに、これからも地域に根ざした活動を通じて、地域社会への貢献を推進してまいります。

『はまっ子どうし The Water 赤レンガボトル』概要

■販売開始日：2016年7月20日（水） ※2年間の期間限定販売

■販売店舗：横浜赤レンガ倉庫 ①館内店舗 ②移動店舗レゴン

①日本百貨店あかれんが、赤レンガ[デポ]、BREIZH Café EXPRESS

②日本百貨店あかれんが、YOKOHAMA BASHAMICHI ICE

GRANNY SMITH APPLE PIE & COFFEE、崎陽軒、

BEER NEXT、ちゅのや (chano-ma)

※移動店舗レゴンは3月～11月の土日祝のみイベント広場に登場

■販売数：48,000本 ※数量なくなり次第、販売終了

■販売価格：1本 150円（税込）



『はまっ子どうし The Water 赤レンガボトル』ボトルデザイン

<この件に関する一般の方のお問い合わせ先>

横浜赤レンガ倉庫2号館 電話 045-227-2002(代)